



榎原チャレンジ! 一歩へ

下郷町立榎原小学校
学校だより No.47
令和3年2月19日
文責:校長 酒井 健

◇大川溪流太鼓保存会の講師の先生をお迎えして

昨日18日(金)、大川溪流太鼓保存会の岩澤 修さん、玉川健一郎さんをお迎えして、第4学年の子どもたちに、和太鼓の演奏方法のご指導をしていただきました。榎原小学校の子どもたちにとって、馴染みの深い「下郷甚句」の和太鼓のリズムを中心に、いろいろなお話を交えながら、丁寧なご指導を2時間も行っていただき、子どもたちの演奏を高めることができました。

子どもたち、素晴らしいですね。感覚で覚えていく、リズムを体で覚えていく・・・少し練習をしただけで、「下郷甚句」のリズムを確実に演奏できるようになっていく4年生の子どもたちでした。

当初の予定では、和太鼓と一緒に篠笛の練習も計画していましたが、飛沫感染防止のために、篠笛の練習は中止といたしました。また、来年度の運動会も内容をどのようにするか検討をしておりますが、例年のように「下郷甚句」もプログラムに入れて、おいでいただいた保護者の皆様方にご披露できることを願っております。4年生の子どもたち、貴重な体験ができましたね。



◇学校のトイレの水道が自動洗浄器となりました。

国の「学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業」により、今年度、すべての学校に補助金が出ました。

下郷町では、その一部を学校の水道を自動洗浄にする計画を立てていました。榎原小学校では、子どもたちが使用するトイレの水道を蛇口から自動洗浄器に変えました。工事も無事に終わり、今、各トイレでは、手を触れずに水が自動に出てくるようになっています。

全国的に感染者数がこれまでよりは減少し、ワクチン接種も始まります。しかし、ここで気を緩めると、また感染者数の増加も想定されます。

学校におきましては、これまで同様、感染から身を守る方法の指導、常日頃の徹底した感染予防対策に取り組んでまいります。

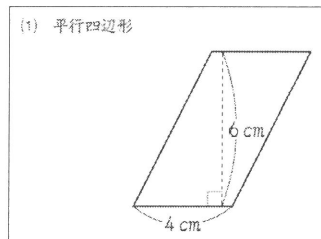


校長のひとりごと

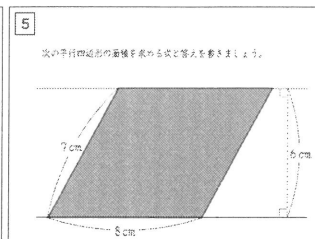
「全国学力・学習状況調査」は、小学校6年生と中学校3年生が受ける学力調査です。

同一日に、全国で一斉に行われます。今年度はコロナウイルス感染防止のために、実施されませんでした。例年4月に行うことになっています。次の3問はこの「全国学力・学習状況調査」に出題された問題です。

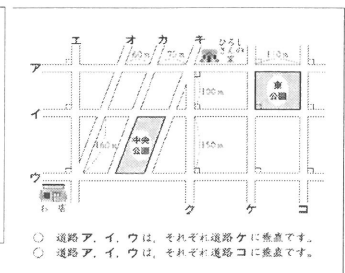
正解率は【A】97.9% 【B】88.6% Bは、必要のない斜線の長さが記載されています。では、同じ平行四辺形の面積を求める問題でも、【C】のような地図で出されると、正解率はいくらだと思いませんか? 【C】はなんと16.3% さて、ここから言えることは何でしょう?



【A】



【B】



【C】